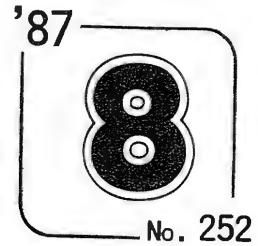




たまかわ



写真撮影は藤生、曲山勉さん

村民登山 東吾妻—夏山を満喫

公民館恒例の村民登山が7月26日行われ、今年は東吾妻に挑戦。91名の村民の方が参加しました。

登山口の鳥子平から東吾妻山頂へ、そして姥ヶ原から鎌沼、酸ヶ平までのコースをゆっくり散策。

参加した人たちは、雄大な自然の中で親睦を深め合い、夏山を満喫しました。

今月のページ

河川のクリーンアップ	
みんなの手できれいな川……	2
助役に円谷信男氏が就任……	3
村有形文化財に都々古別神社	
御正祭懸仏と弘安供養塔婆	
を指定……	4
新しい農業委員決まる……	5
非行防止弁論大会 田子さん、	
大越さんが最優秀賞……	6
公民館だより……	8
お父さんの勉強部屋……	9
お知らせ……	10



金波川 (蒜生)



河川をクリーンアップ みんなの手で きれいな川

七月は河川愛護月間です。その一環として毎年行われている河川のクリーンアップ作戦が、七月五日村内一斉に行われました。

河川は私たちの生活と深くかわりを持っています。その河川をみんなの手できれいにしようという美化運動は、今年で六

年目を迎えました。当日は小雨の中、約千五百人の村民の方に早朝からご協力をいただきました。

河川に沿って空き缶やゴミ拾いははじめ、流木の除去、雑草木の伐採などの作業を手分けして、約三時間にわたって行われました。

この日、集められたゴミは約十六トン。ゴミの搬出には村内の建設業者の方からご協力をいただきました。

これからもふるさとの川に魚が住み、ホタルが飛びかうような美しい川として維持し、きれいな住みよい街づくりを一緒に進めましょう。

消防ポンプ操法競技石川地区大会

小型ポンプの部で

岩法寺分団が準優勝

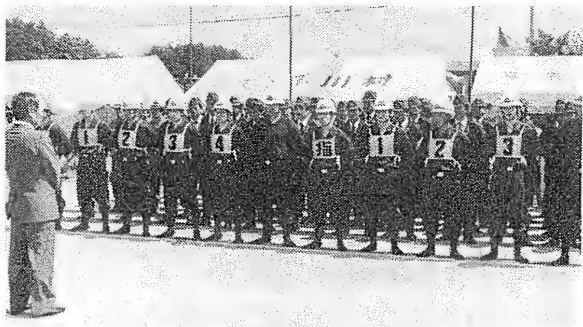
県消防協会石川支部主催による消防ポンプ操法競技石川地区大会が、七月十七日午前九時から母畑レークサイドセンターグラウンドで行われました。

この大会は、ポンプ操法技術と団員の規律訓練の向上を目的とし、今年で三十三回目。村消防団からポンプ車の部に南須釜分団、小型ポンプの部に岩法寺分団がそれぞれ出場しました。

競技はポンプの操作要領、動作、所要時間等を競うもので、選手になった団員たちは、この日のために訓練を重ねてきた成果をきびきびと披露。

会場には選手を激励する団員をはじめ、地区ぐるみ、家族ぐるみで応援する姿が、目につきました。選手の方たちが健闘した結果、岩法寺分団が小型ポンプの部で準優勝に輝き、八月二十一日に同会場で行われる第八回福島県消防ポンプ操法競技県中地方大会に石川地区代表として出場することになりました。

また、ポンプ車の部に出場した南須釜分団は、僅少の差で惜しくも三位となりましたが、この訓練の成果は、今後の団員相互の操法技術の向上に大いに役立つものと期待されます。



村長から激励の言葉が



準優勝の岩法寺分団の選手のみなさん

みんなの合言葉 ぼくたち とび出すな



臨時議会で承認 助役に円谷信男氏

七月十六日の臨時議会で、四月から空席になっていた助役に円谷信男氏（前助役）が提案され、議会の同意を得て七月二十日で就任しました。

就任のあいさつ

助役 円谷 信男

毎日厳しい暑さが続いておりますが、皆様には御健勝にお過ごしのことと思います。

去る七月十六日の臨時村議会において再び助役として同意をいただき、二十日付で就任いたしました。四月に退任のあいさつをしたばかりで、再度助役に

就くことは心苦しく固く辞退していたところですが、車田村長の要請により決意いたしました。

今、玉川村は福島空港建設に伴う周辺整備事業をはじめとして数多くの課題に直面しております。このような重要な時期、心を新たに誠心誠意村長の方針に従い、補佐役として村政発展のため最善の努力を重ねてゆく所存であります。

皆様方の温かい御教示・御支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさついたします。



矢吹幾哉さんに 法務省人権擁護局長賞

この度、矢吹幾哉さん（小高字御城・医師）に、法務省人権擁護局長表彰として感謝状が贈られ、その伝達式が六月十六日村長室で行われました。

矢吹さんは医師という多忙な仕事に携わっている片わら、人権擁護委員として村民の人権を守るため、長年にわたって活動されております。今回はこの功績が認められ、表彰されたものです。



応援席も真剣な表情



火点に向かって

安全はゆっくり、ゆったり、ゆとり、ゆずりあい

村有形文化財

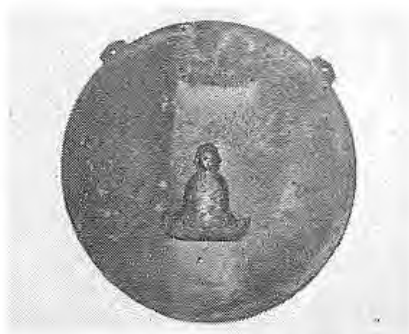
都々古別神社御正躰懸仏と 弘安供養塔婆を指定



▲ 弘安供養塔婆



◆ 都々古別神社御正躰懸仏二面一軀



村教育委員会では、村文化財保護審議会(委員長・佐藤忠一)の答申を受け、都々古別神社御正躰懸仏(南須釜都々古別神社所有)と弘安供養塔婆(大字小高字向久保・佐藤忠氏所有)の二つを村有形文化財に六月一日付で指定しました。

指定された都々古別神社御正躰懸仏は二面一軀。うち一面は、製造年代が明らかで、永正十五年(戦国時代、後柏原天皇朝の年号。一五〇四〜一五二一)と銘記されています。また、この懸仏は、仏像同様に礼拝対象

や奉養品(お礼参り)として作られ、主に祈願のための絵馬的な奉納に使われたのではないかと推定されています。村指定有形文化財第三号の指定。一方、弘安供養塔婆は、巖峯寺五輪塔(一二〇五年)に次ぐ古い石造塔婆の一つ。高さ一・一四メートル、表面上部に瓠(ハク・釈迦如来)の梵字、下部には弘安元年(一二七八)九月六日の建立年月日が刻まれていて、板碑としても貴重なものとなっています。また、この塔婆は、中世にお

ける石川氏と直結していた鎌倉文化、巖峯寺をめぐる仏教文化などの特質文化の片りんが伺われます。村有形文化財として第四号の指定を受けました。

一口医学

覚えておきたい

口移し人工呼吸法



水による事故の多い季節です。子供が海や川だけでなく、浴槽などに落ちて溺れ死ぬことも珍しくありません。

発見して医師にみせるまでの間に、人工呼吸をするかしないかで生命は左右されます。人工呼吸にはいろいろありますが、用具もいらず素人にもできるのが口移し人工呼吸法です。万一の事故のために、ぜひ覚えておきたいものです。

①まずしなければならぬことは気道の確保。仰向けに寝かせ、片手を事故者の首の下にさしこみ、もう一方の手を額に当てて、頭を後の方へそらせる



②額に当てた手をずらし、指で事故者の鼻をつまみ、吹きこむ息がもれないようにする。

③自分の口を大きく開けて事故者の口の周りにかぶせ、事故者の胸が軽くふくらむまで息を吹き込む。口を離してみて、事故者の吐き出す息が感じられれば成功。乳幼児の場合は鼻をつままず、自分の口を大きくあけて、子供の口と鼻を一緒にお願い、息を吹きこむ。



④最初の四、五回は強く吹き込みますが、その後は五秒間に一回(子供は三秒間に一回)の割合で吹き込みを続け、自発呼吸が回復するまで続けます。直接口をつけるのがためられる場合は、事故者の口の上にハンカチなどを当てて行う。



乗る人に、ベルトすすめる 思いやり

シリーズ

税のアラカルト ③

固定資産の

Q and A

Q 私は、固定資産課税台帳を縦覧しましたが自分の土地の価格に疑問があります。どうすればよいでしょうか。

A 固定資産税の内容について、お知りになりたい場合には、気軽に市町村の税務担当の窓口におたずねください。

なお、固定資産課税台帳に登録されている価格等について不服がある場合には、縦覧期間の初日から末日後10日までの間に限り、固定資産評価審査委員会に対して、審査の申出をすることができます。

(土地登記簿又は建物登記簿に登録されている事項は、審査の申出の対象事項からは除外されます。)

ただし、昭和62年度は基準年度以外の年度なので、価格の据え置き措置が講じられている土地又は家屋については、その価格についての不服に関する審査の申出を行うことはできません。



サラリーマンと税

サラリーマンの所得税は、毎月の給料やボーナスから源泉徴収されます。

サラリーマンには、必要経費が認められていないかのごとく誤解している方もいますが、サラリーマンには勤務に伴う必要経費などの概算控除として、給与所得控除があります。

この給与所得控除は給与所得だけに認められているもので、事業所得などの必要経費に相当するものではありません。



任期満了に伴う玉川村農業委員会委員選挙が七月七日に告示され、選挙による委員定数十三人に対し、同数の立候補の届け出がありました。候補者の数が選挙すべき数を超えなかったため無投票当選となり、七月十二日草野村選挙管理委員長から、それぞれ当選証書が附与されました。

氏名	年齢	新旧	地区名
矢部 欣一	50歳	前	川辺
鈴木 藤重	53歳	〃	〃
岩谷 利秋	39歳	〃	小高
高原 藤助	42歳	新	〃
永林 恵治	49歳	新	中
草野 甫	54歳	〃	岩法寺
榎屋 庄一	54歳	〃	竜崎
塩沢 藤雄	55歳	〃	南須釜
円谷 忠重	45歳	〃	〃
渡辺助次郎	52歳	前	北須釜

選挙による委員

矢吹 忠男	53歳	新	北須釜
須釜 信好	55歳	〃	吉
石森 藤男	46歳	〃	山小屋

選任による委員

大竹 代一	55歳	新	岩法寺
森 儀秋	59歳	〃	吉
※農協			
※共済組合			
矢吹 定蔵	58歳	前	小高
※議 会			
小針 章勇	55歳	新	中
車田 次夫	50歳	〃	小高

須賀川、岩瀬、石川管内から、他府県の大学等に進学中心(来春三月卒業予定)で、「ふるさとにもどって就職したい」と望んでいる方のために、下記の日程で地元の就職情報をお知らせする「集い」が開催されます。主催は須賀川公共職業安定所と須賀川雇用対策協議会です。お盆や夏休みで帰省した方な

ど多数ご参加ください。なお、郡山・白河管内企業の求人情報も提供されます。
*日 時/昭和六十二年八月十七日(月)午後一時三十分~三時三十分
*場 所/須賀川市労働福祉会館(☎〇二四八七六 一一九九一)

ふるさとで就職したい人に 地元の雇用情報を

8月1日~7日 水の週間

限りある水資源への理解を 深め、水の使い方に一工夫し てみましょう。

非行防止弁論大会

泉中 田子さん、須釜中 大越さんが最優秀賞

夏休みを明日に控えた七月二十日、泉中学校と須釜中学校で非行防止弁論大会が行われました。この大会は、村防犯協会と石川警察署が後援して開催されているもので、今年で泉中は第五回、須釜中は第九回を迎えました。

基準弁論に続いて、各クラスから選ばれた代表者は、「いじめ」や「あやまち」など自らの

体験をはじめ、自分の心の弱さやその葛藤を折りまぜながら、日ごろ非行防止について考えている意見を壇上から堂々と発表。どの弁士も中学生らしいはきはきした口調で「心の大切さ」「真の友情」を生徒たちに訴え、盛んな拍手を浴びていました。

- *最優秀賞**
「B君の心の成長から」
田子なお美（二年）
- *優秀賞**
「僕の体験から」
真弓喜勝（三年）
- *部活と勉強の両立**
溝井佐知子（二年）

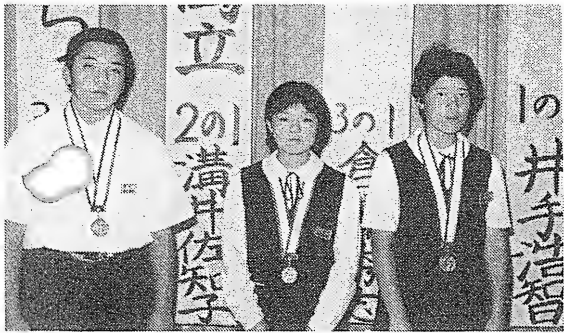
論旨、表現力、感銘度、態度の四点を基準にして厳正な審査が行われ、最優秀賞一点と優秀賞二点がそれぞれ選ばれ、トロフィー（泉中はメダル）と賞状が手渡されました。

泉中学校

- *最優秀賞**
「私には家族がいる。だから…」
大越良子（二年）
- *優秀賞**
「僕は強く生きる」
小原廣士（一年）
- *真の勇氣**
矢吹清幸（二年）



壇上から堂々と意見を発表



泉中、上位入賞のみなさん(左から真弓君、田子さん、溝井さん)



須釜中、上位入賞のみなさん(左から矢吹君、大越さん、小原君)



有害鳥獣駆除隊 カラスやカモを駆除

このほど村有害鳥獣駆除隊（隊長・矢部玄信さん）は、二回にわたってカラスやカモなどの有害鳥獣駆除を実施しました。このところ農作物への被害がいたるところで発生しているため行なったもの。第一回目の七月十一日には、隊員ら二〇人ほどが出動し、朝九時から夕方四時までにカラス四十三羽、カモ七羽を撃ちとりました。

少年少女囲碁県大会 塩沢裕史君が三位入賞



六月の下旬、福島市の福島囲碁会館で開かれた少年少女囲碁県大会に、南須釜字中興平の塩沢裕史君（須釜小三年）が出場し、並入る強豪を相手に三位入賞を果たしました。裕史君と囲碁との出会いは約二年前の一年生のとき、「親子で同じ趣味をもてたら」というお父さん（正勝さん）の願いもあって、暇をみては手ほどきを。遊び心も大切にしながら、今回の大会に臨んだものです。

話題

踏切事故をなくそう

止まる見る、その1秒が身を守る

踏切道の通行は安易にはできません。踏切での事故は、一度起れば大惨事になりかねません。

村内には現在15の踏切があります。この内7カ所については保安施設(遮断機や警報機)がありません。非常事態をまねかないためにも十分な安全確認をしてください。

もし、踏切で車が動かなくなったら次のような手順を。

〈直ちに列車を止める手配をしましょう〉

※非常ボタンのない踏切では、発炎筒か赤旗などを振って列車のくる方向に走ってください。

※非常ボタンが付いている踏切では、「非常ボタン(赤色)」を側面のランプがつくまで押す。ボタンを押したら近くの駅に連絡してください。連絡先はボタンのところに書いてあります。

食べてますか、このマーク



県内で生産され、流通している豆腐やこんにゃくなどの加工食品(地域食品)は、保存性が低いうえに、地域によって味や大きさが違うなどの理由でJAS規格の対象からはずされています。

そこで県では、これらの地域食品について認証制度を設け、製造施設基準、品質管理基準、品質及び表示の基準に検査合格したものに「認証マーク」を付けています。購入するときの目安としてぜひご利用ください。

歯科巡回診療

次の日程で歯科巡回を行いますので、ご利用ください。

記

日時 9月5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日)

場所 四辻農業研修所

受付時間 午前8時30分~11時

診療時間 午前9時から診療開始

持参するもの

健康保険証、老人医療受給者証

費用 受診者負担(要医療保護者等は除きます)



湯沢 広美 (五一小6年)

交通死亡事故ゼロへの願い

死亡事故ゼロ二、〇〇〇日達成
記念作文コンクール入賞作品

4

あれは、私が五年生の時だった。二階でお父さん、お母さん、妹と私でテレビを見ているとき

お父さんが、「どうした。」と聞いたが、私にはわからなかった。またお父さんが、「広美」と私のことを聞き返した。私が「何か事故があったみたいだよ。」と言った時、お父さんが立ち上つ

だった。外からあまりにも大きなクラクションの音が聞こえた。騒がしいので窓を開けてみると、旧道と百十八号線がちょうどぶつかる所から私の家まで車の列が続いていた。

お父さんが、「どうした。」と聞いたが、私にはわからなかった。またお父さんが、「広美」と私の顔をだんだん青くなっているのがわかった。いきなりおばあちゃんが、「広美、みんなをよんで来な。」と言った。

息を切らせながら言った。「あなたの家の本家の人が事故にあったよ。」その瞬間、私は立ちすくんでしまった。おばあちゃんも玄関に来て、そのおばあちゃんからくわしいことをいろいろ聞いていた。私は、おばあちゃん

助けてという一心で祈っている。折った。道路は混雑している。助けてという一心で祈っている。と、やっと救急車が来た。私の心は、ほんの少しだがやっと安心した。

階段まで聞こえた。まだ、外が騒がしい。私は心の中で(救急車はまだか。救急車は。早くきて、助けてやって。早く、早く。)と祈った。道路は混雑している。助けてという一心で祈っている。と、やっと救急車が来た。私の心は、ほんの少しだがやっと安心した。

事故ゼロ二千日を達成しました。それは、玉川村のドライバーの皆さんが協力し合い、お互い気をつけあって、日頃から心がけていた結果だと思えます。

心した。その人のケガは、たいしたことがなかった。家族みんな嬉しかった。私からドライバーの皆さんにお願いがあります。それは、交通事故にあうと家族や親類の人に心配をかけるだけでなく、大きな迷惑にもなります。だから心配や迷惑をかけるためにも交通規則を守ることを日頃から心がけてください。

安全はゆっくり、ゆったり、ゆとり、ゆずりあい

公民館だより

第21回村民登山

東吾妻に91人がアタック

ポツカリと口を開けたる小富士見ゆ
吾妻下山の我等眼下に



七月二十六日、九十一人の村民が参加し、第二十一回の村民登山が行われた。空模様は心配したほどもなく、登山口の鳥子平から一斉にスタート。この地点は標高一、六二二メートルとスカイライン最高の地点であり、ウグイスの声が聞かれ「高冷地」に来たという感じがした。

登山道は昨夜来の雨でぬかるみができて歩きにくかった。小一時間もすると視野が大きく開け、湿原の景場平である。白や紫色の小花の高山植物が点在していた。頂上は一面のハイマツ帯でミルク色の霧と風が流れ、残念ながら視界はゼロだった。

姥ヶ原から鎌沼へ。朱色したこぶし大の溶岩がゴロゴロする下山路を下り始めると霧が流れ、鎌沼の全容がとらえられた。陽射しが輝き、まわりが急に明る

くなった。酸ヶ平から浄土平に下りる途中、眼下に広がったダイナミックで男性的なパノラマは、遠慮がちな濃緑色の桶沼と一緒に印象深い光景として残った。

来年もまた、素晴らしい登山会ができることを祈願したい。

県民スポーツ石川地区大会

バドミントンAチームと

小高ソフト愛好会が

県中大会へ

七月十九日古殿町で開催され



大野玉恵さん (南須釜)

今度で二度目の登山参加でした。一昨年参加の時より身体が軽く山になじんで疲れを感じませんでした。

参加者の感想

海に行く機会は割合あるので、ハイキング以外の登山の経験はあまりなく、毎年村で募集している登山会に参加することが、私の希望でした。

夢がかなえられた今、とても充実感でいっぱいです。

夏の登山というのは、若い人々に嫌われがちですが、私も本当のところ大嫌いでした。

しかし前に参加した時の感動が忘れられなくなり、今では夏は山にかぎるとばかり大好きになりました。

「そこに山があるから登る」といわれますが、私の場合、山は二の次で、「そこには、温かい昔なじみの村の人々が居るから登る」のです。

本当に、一緒に参加された皆さんお世話になりました。そしてこのつぎも又、よろしくお願ひ致します。

8月の行事予定

4日(火)	少年ふるさと運動開講式	17日(月)	第四回婦人学級
5日(水)	第二回少年ふるさと運動	18日(火)	第七回少年ふるさと運動
6日(木)	第三回	19日(水)	第四回高齢者教室
7日(金)	第四回	21日(金)	青少年育成少年の主張
11日(火)	第五回		応募〆切
12日(水)	第六回	22日(土)	同 作文審査
		25日(火)	第四回青年教室

た県総合体育大会県民スポーツ大会石川地区大会に、先の村民球技大会で優勝と準優勝のチームが出場し、ソフトボールの部で小高ソフトボール愛好会が善戦し、準優勝に輝きました。

そのほか、玉川卓球クラブが三位に、玉川バドミントンAチーム・Bチームが優勝・三位とそれぞれ好成績を残しました。

なお、小高ソフトボール愛好会とバドミントンAチームは、八月二十三日に郡山市で行われる県中大会に出場することになっています。出場選手のみさんの健闘を期待いたします。

年金

未届けの奥さんは 急いで手続きを

昨年の四月に新しい年金制度がスタートし、二十歳以上六十歳未満の方は、学生や老齢年金受給者を除いて全員が国民年金に加入することになりました。

このうち、サラリーマンの奥さんは、「第三号被保険者」という資格で国民年金に加入しま

す。第三号被保険者の保険料は、ご主人の加入する厚生年金や共済年金がまとめて負担しますの自分で保険料を納める必要はありません。しかし、第三号被保険者である旨を届け出て、認定をうけなくてはなりません。まだ届け出をされていない奥さんは、将来年金を受けられなくなる可能性がありますので、至急役場住民課窓口又は須釜支所窓口で届け出をしてください。

*ご主人の異動でも

「届け」が必要

サラリーマンの奥さん(第三

号被保険者)の場合、奥さん自身が就職したり自営業などで収入を得るようになったときや離婚してご主人の被扶養配偶者でなくなったときのほか、ご主人の退職・転職などによつてもその都度届け出が必要になりますので、十分注意しましょう。

*

八月三日〜九日食品衛生週間

冷蔵庫の「過信」は禁物

夏は食中毒の発生しやすい季節。昨年発生した食中毒件数の六〇%が、七月から九月に集中

しています。

食中毒の発生要因もいろいろありますが、冷蔵庫の「過信」に

り立ち止まって見ていました。いまの都会の子供で製造過程を見ることができるのは、たいやき屋さんくらいでしょう。

お父さんの勉強部屋

⑮

父親が家に

いることの多い家庭

東京都立大学教授

詫摩武俊

大都市の給与生活者、いわゆるサラリーマンの家庭では職場

の存在が希薄になることもあります。

と家庭がまったく分離していません。父親は朝かなり早く家を出て、会社、官庁、銀行、学校、

これに対して農業、牧畜業、漁業、それに自営業などの家では、父親が子供から見える所にいて働いています。

研究所などに通い、夜になってから帰宅します。子供との接触

大人の男性の行動には生産に関与しているときと、そうでないときとがあります。食事をし

*第三号

被保険者とは

ご主人が厚生年金や共済年金に加入していて、ご主人の収入によつて生計を維持されている奥さんをいいます。しかし、ご主人が厚生年金や共済年金に加

*

よる食中毒も頻発しています。ドアの開閉はできるだけ少なくし、開けている時間も短く。また、清潔、じん速、加熱と冷却は食中毒防止の三原則です。しっかりと守りましょう。

点、苦しい点などを明るい調子で子供に話してください。

一方このような家庭では、生活がややもすれば単調になります。生活に変化をつけて弾力性を与えるために、休みの日の旅行、外出などを積極的に計画し、ふだんの父親とは違う面も子供に示してください。



お知らせ



自衛官募集

男子 第二次二等
陸・海・空士

ただ今、昭和六十二年年度第二次二等陸・海・空士を募集しています。募集期間・試験期等は次のとおりです。

身体検査

を(除く)実施。
毎日(土曜・日曜・祝祭日)

※募集期間
昭和六十二年七月一日〜昭和六十二年九月三十日
※採用試験場等
筆記試験
自衛隊福島地方連絡部郡山募集事務所(郡山市台新二丁目一の十五番三三〜三三三)

今月の納税

村県民税(二期分)
国民年金(八月保険料)
納期限は八月二十五日(火)までです。忘れずに納めましょう。

8月の健康
ごよみ

- 7日(金) 乳幼児健康相談
母子センター
午前9:30~9:45(受付)
乳幼児健診
母子センター
午後1:00~1:30(受付)
- 18日(火) 成人病予防教室
山小屋公民館
午前9:30~12:00
- 21日(金) 1歳6カ月児健診
就改センター
午後1:00~2:00(受付)
- 25日(火) ツベルクリン反応検査
須釜公民館
午後1:30~2:00(受付)
- 27日(木) BCG接種
須釜公民館
午後1:30~2:00(受付)

個人事業税の納期

八月三十一日

陸上自衛隊郡山駐屯地(郡山市大槻町字長右エ門林一)で毎週水曜日に実施。
なお、詳しいことについては役場総務課までお問い合わせください。
個人で事業を行っている人に課税される個人事業税の第一期分の納期は、八月三十一日までです。県税事務所から送付される納税通知書によって最寄りの金融機関で納めてください。納める場合は、便利な口座振替制度もありますので、県税事務所または金融機関にお申し込みのうえ、ご利用ください。
郡山県税事務所
☎〇四九二三三六六一

村のようす
(62年7月1日現在)

- 1,553戸 (-1)
- 7,540人 (+2)
- 3,726人 (-1)
- 3,814人 (+3)

寄付
ありがとうございます
ございます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼を申し上げます。
●四辻新田の石井周太郎さんから 二万円

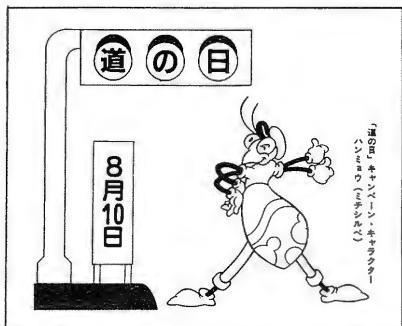
お誕生おめでとう
ございます



(6月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
竜崎	鹿又 茜	秀 雄
南須釜	塩澤久美子	榮 一
〃	鈴木まみ	一 正
吉	有賀美紀	一 誠

※6月届出分には亡くなられた方がありません。



●竜崎の石井清徳さんから 二万円
●川辺の鈴木嘉直さんから 一万円
●蒜生ラーメンはちまん(真弓五三男さん)からゴルフ・コンペの益金として、 貳万一千九百円 (社会福祉協議会)